

# 自己評価まとめ

## 教育目標

- すすんで学び、高い知性を身につけよう
- ◎社会の一員として、思いやりのある人になろう
- 希望をもって、ねばり強くやりぬく人になろう
- からだをきたえ、健康な人になろう

## 目指す学校像

- (1) 教師も生徒も授業を大切にし、学び合い・育ち合いができる学校
- (2) 思いやりのある豊かな心が育まれ、生徒が生き生きと活動できる学校
- (3) 学校が地域に開かれ、家庭・地域とともにある信頼された学校

## 1 自己評価概要

### 成果

- 90%以上の生徒が、楽しく充実した学校生活を送ることができており、学校生活の中で、学校行事などを通じて、同じ目的をもつ仲間と協力して活動することができている。
- 90%以上の保護者が、給食だより等を通じて地場食材や食文化、食中毒予防等について知ることができている。

### 課題

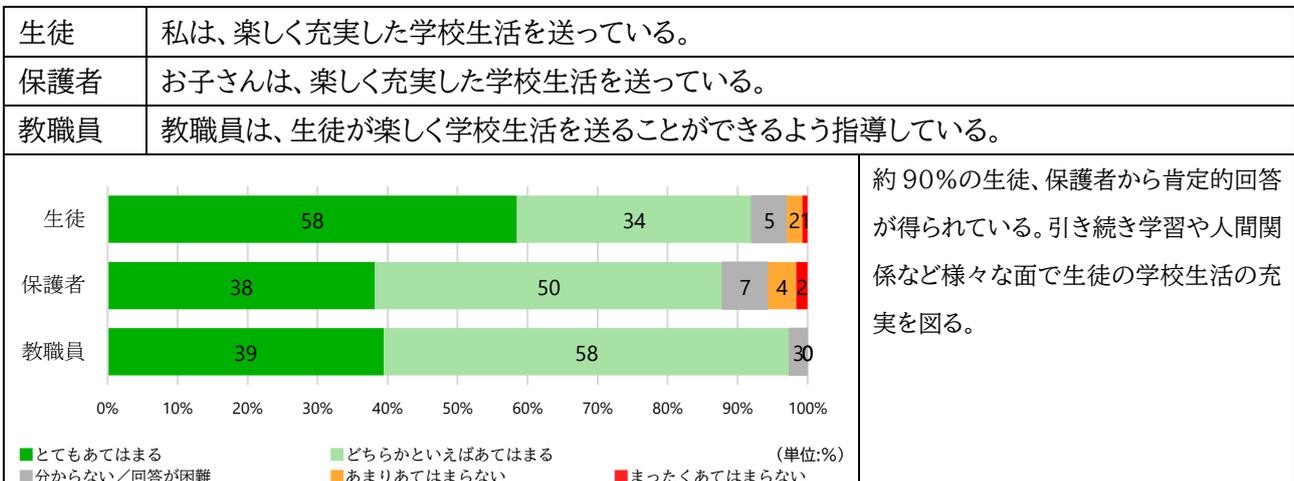
- ▲ 全体的に保護者の「分からない／回答が困難」の回答が増加していることから、各種取組を積極的に発信し、保護者に学校の様子を分かりやすく伝えていく必要がある。
- ▲ ICTを活用した授業変革の推進とともに、その様子を保護者や地域に発信していく必要がある。
- ▲ 進路情報の提供について、特に1・2年保護者への情報提供を行っていく必要がある。

## 2 各設問の回答状況と分析

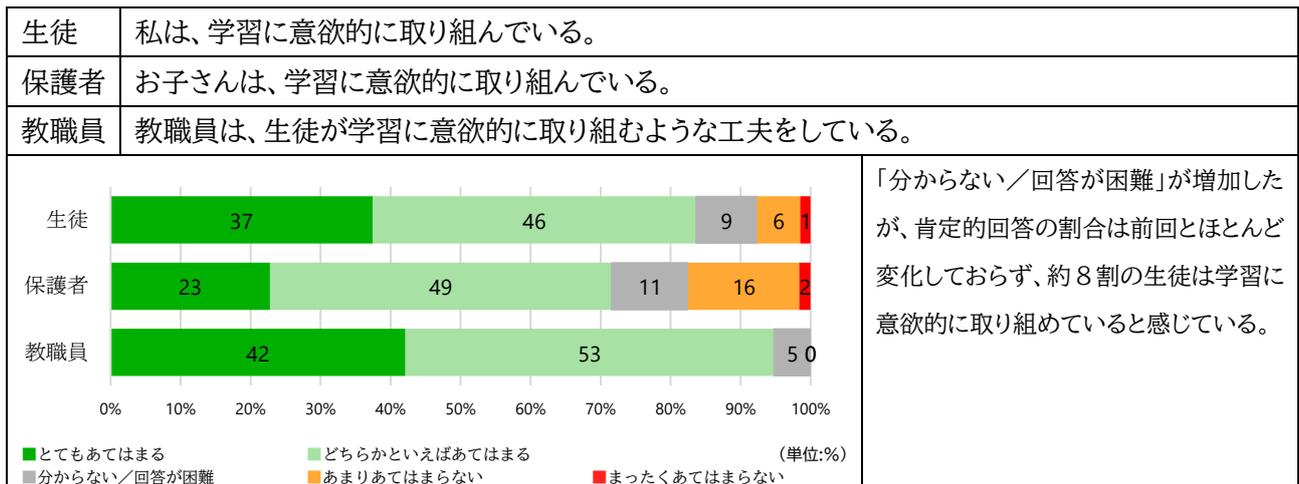
注： 以下、分析において肯定的回答とは「とてもあてはまる」「どちらかといえばあてはまる」を合わせたもの、否定的回答とは「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」を合わせたものである。

なお、前回のアンケートにおいて、「分からない」という選択肢を設けてほしいというご意見を複数いただいた。「分からない／回答が困難」の選択肢の存在が分かりづらかった可能性があるため、選択肢の“位置”を変更した。その結果、「分からない／回答が困難」の回答が大きく増加した。

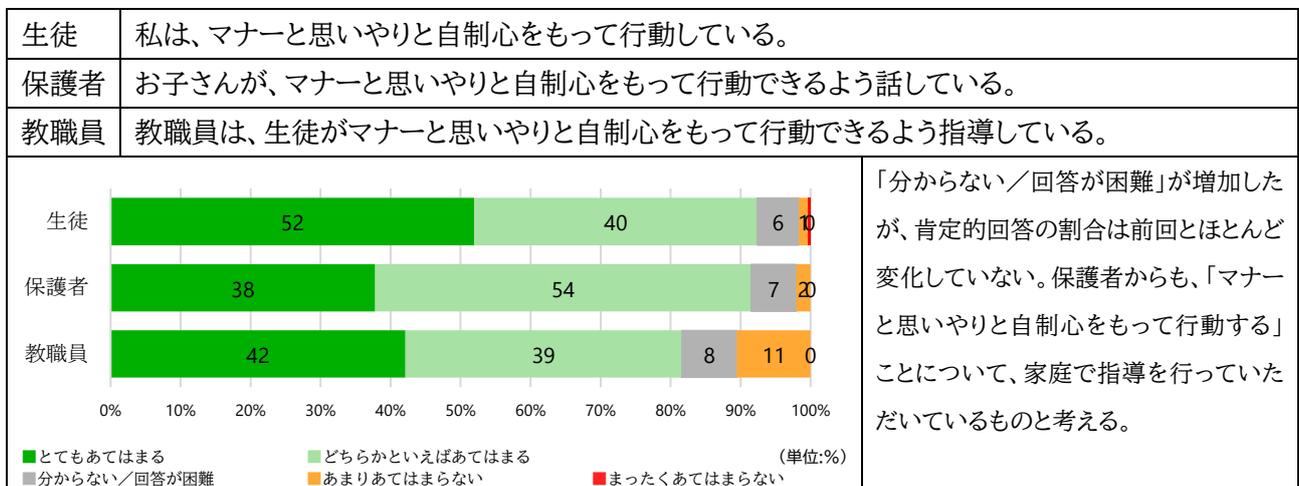
### 設問1 楽しい学校



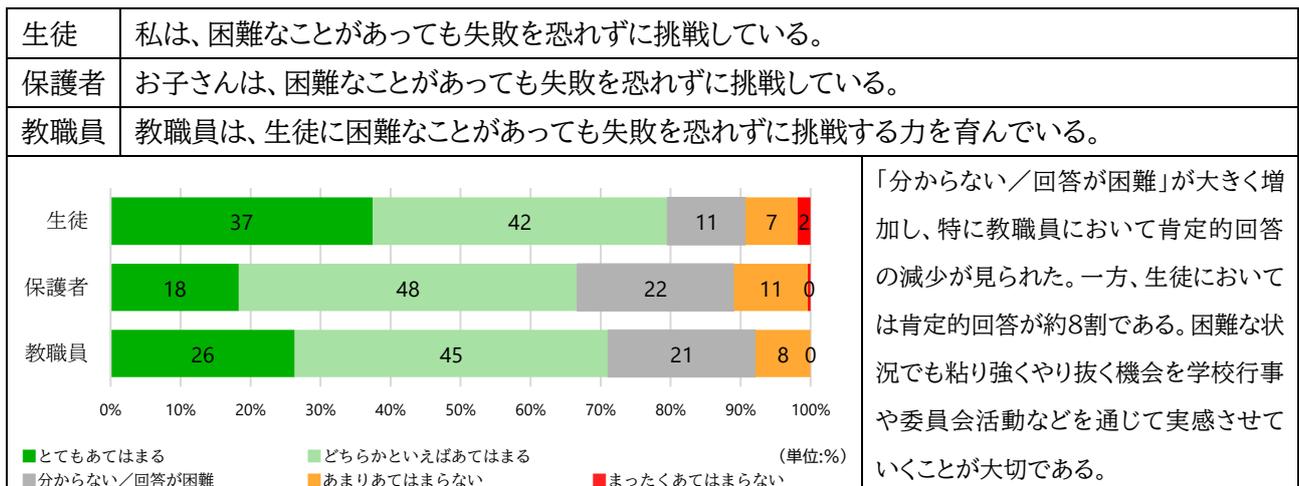
### 設問 2 教育目標1 すすんで学び、高い知性を身につけよう。(知)



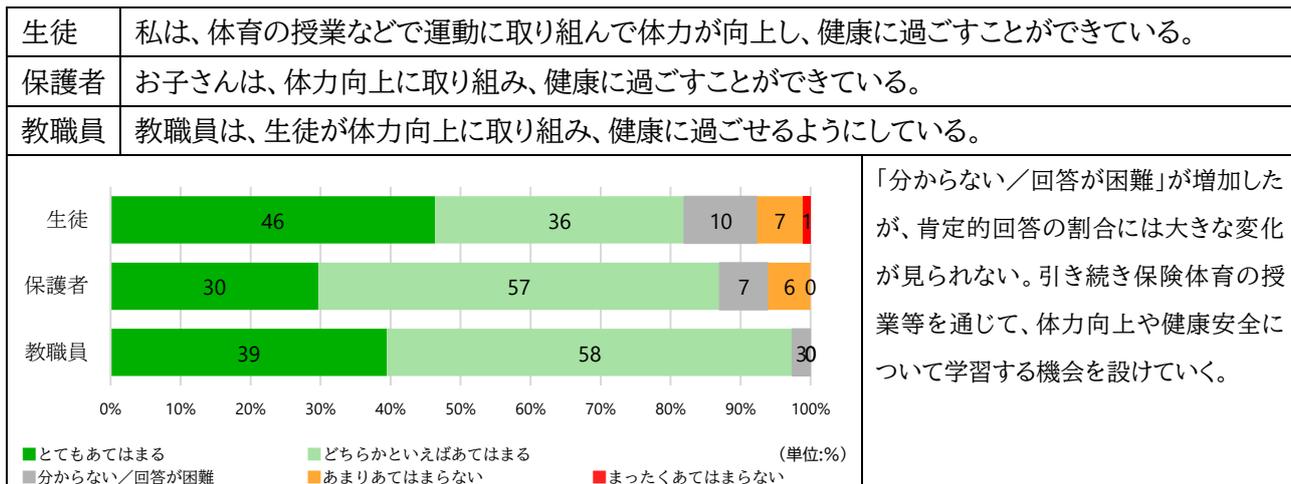
### 設問 3 教育目標2 社会の一員として、思いやりのある人になろう。(情)



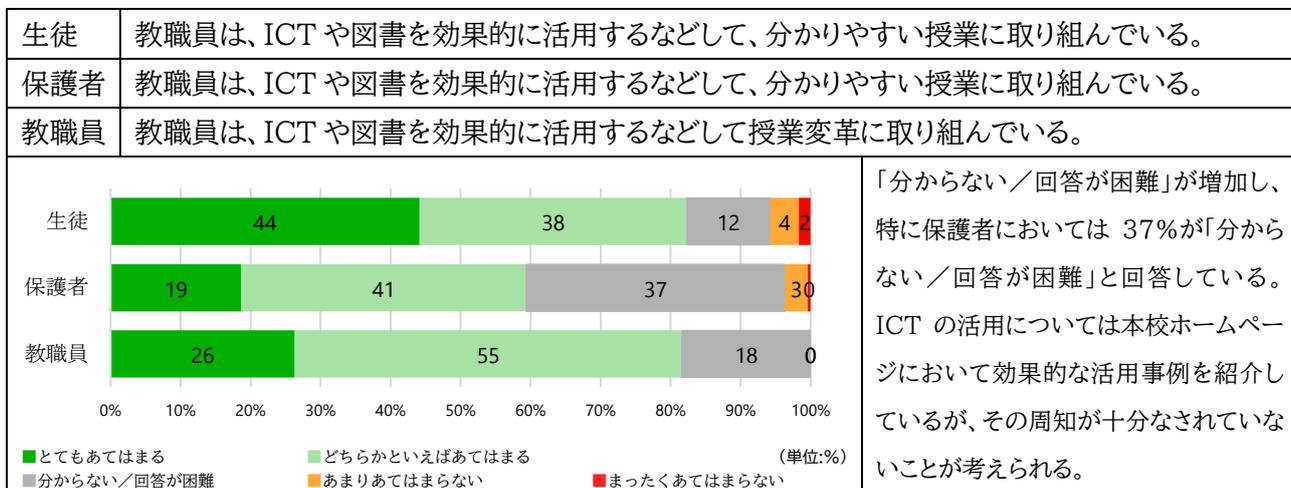
### 設問 4 教育目標3 希望をもって、ねばり強くやりぬく人になろう。(意)



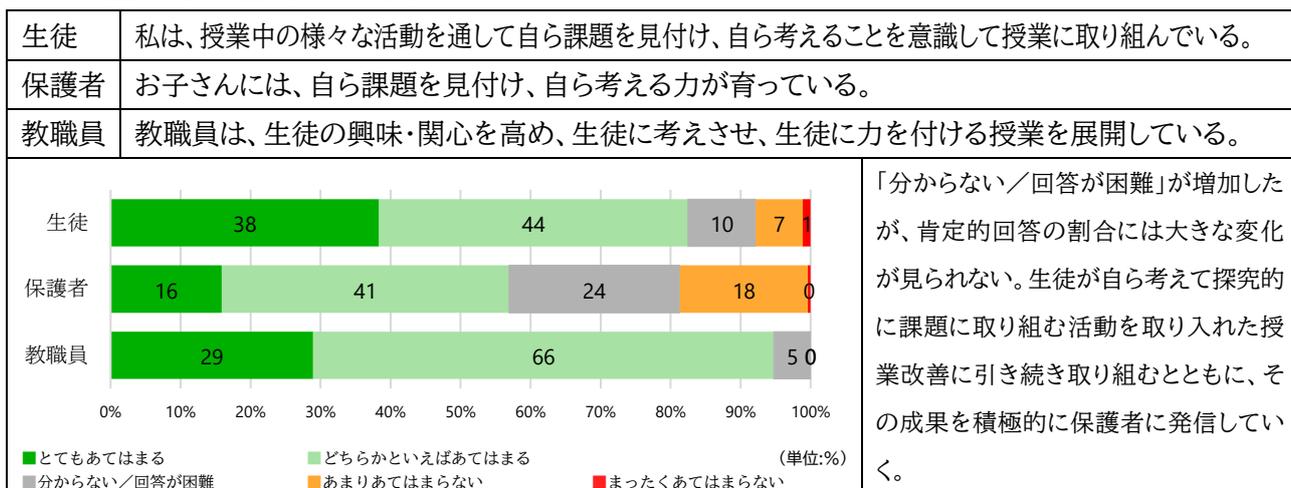
### 設問 5 教育目標4 からだをきたえ、健康な人になろう。(体)



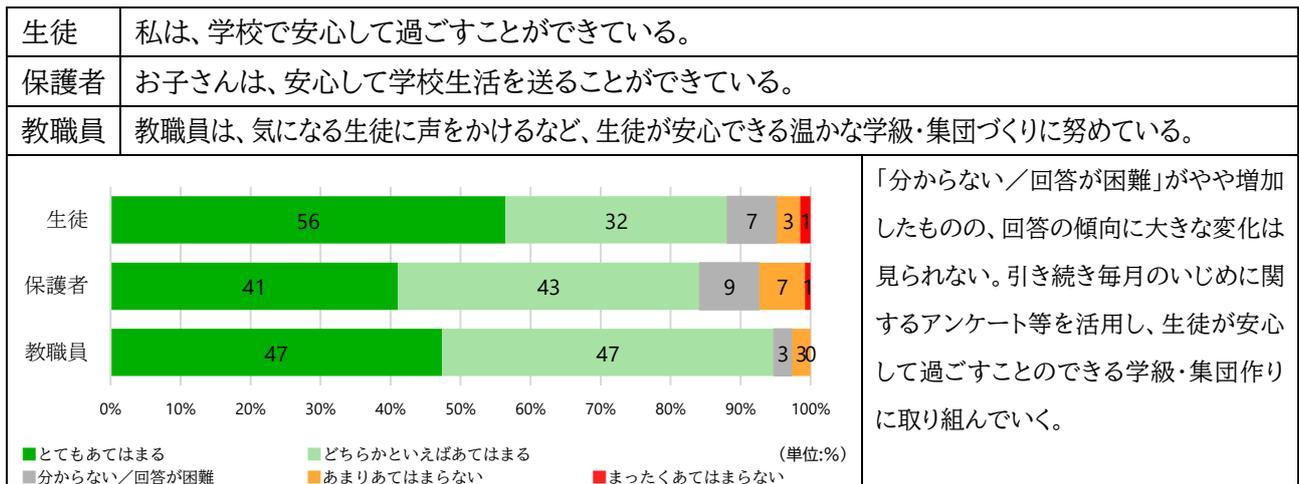
### 設問 6 授業変革



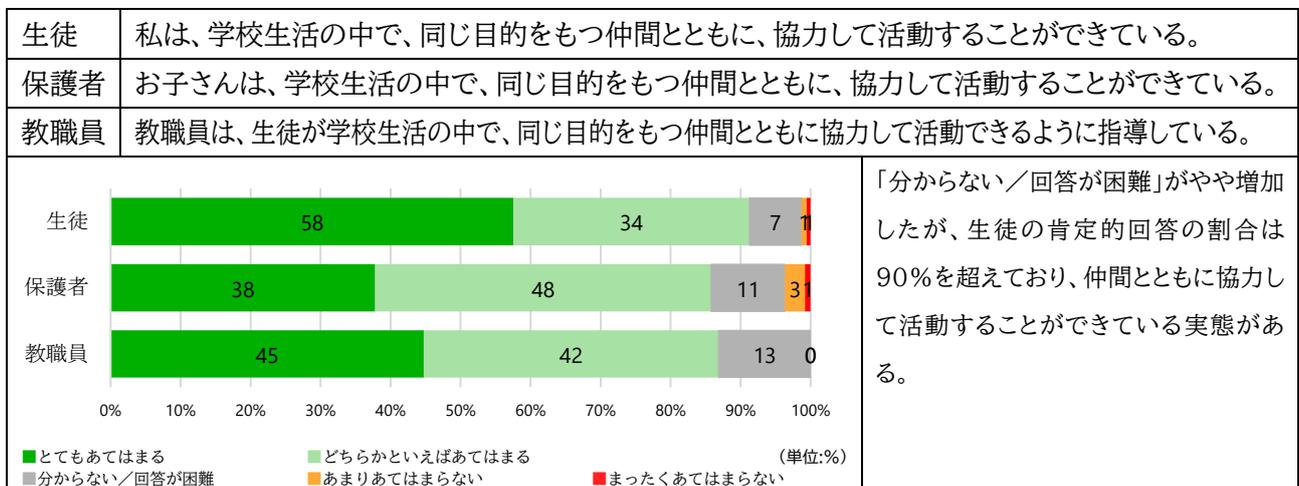
### 設問 7 主体的・対話的で深い学び



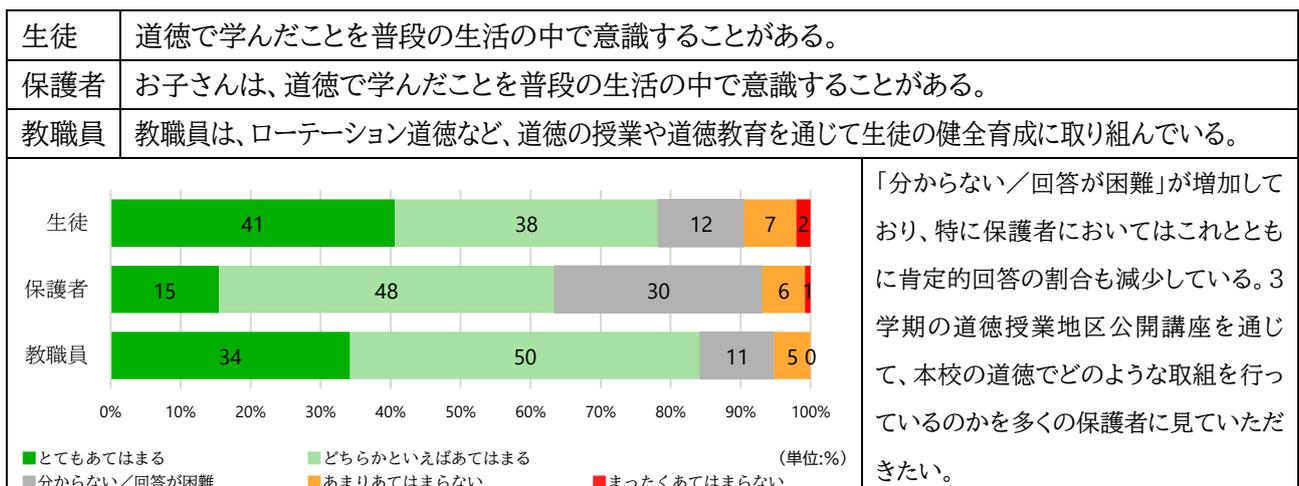
### 設問 8 温かな学級・集団づくり



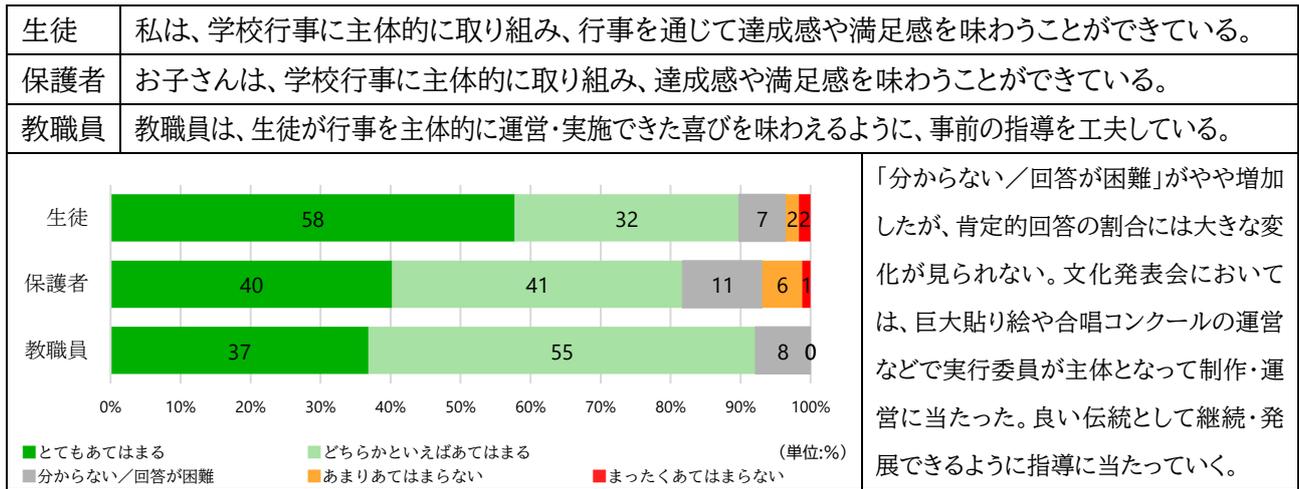
### 設問 9 協働



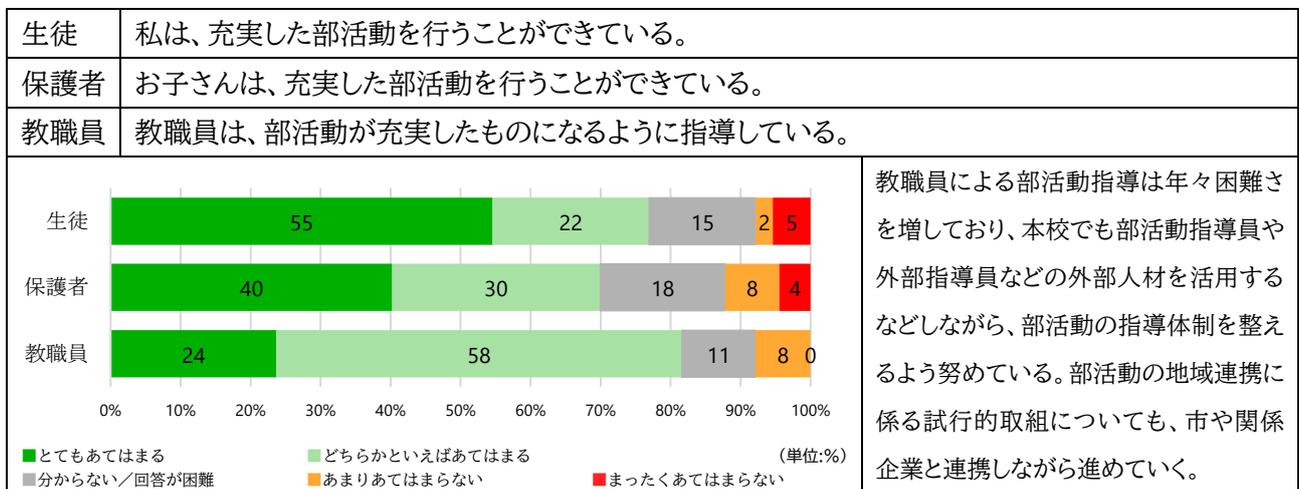
### 設問 10 道徳教育



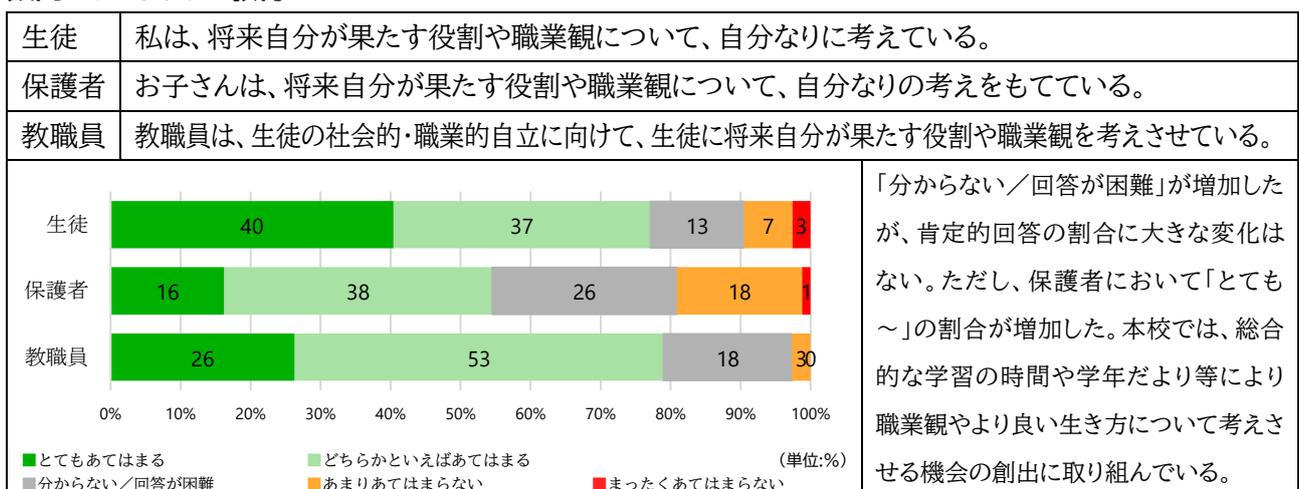
### 設問 11 学校行事



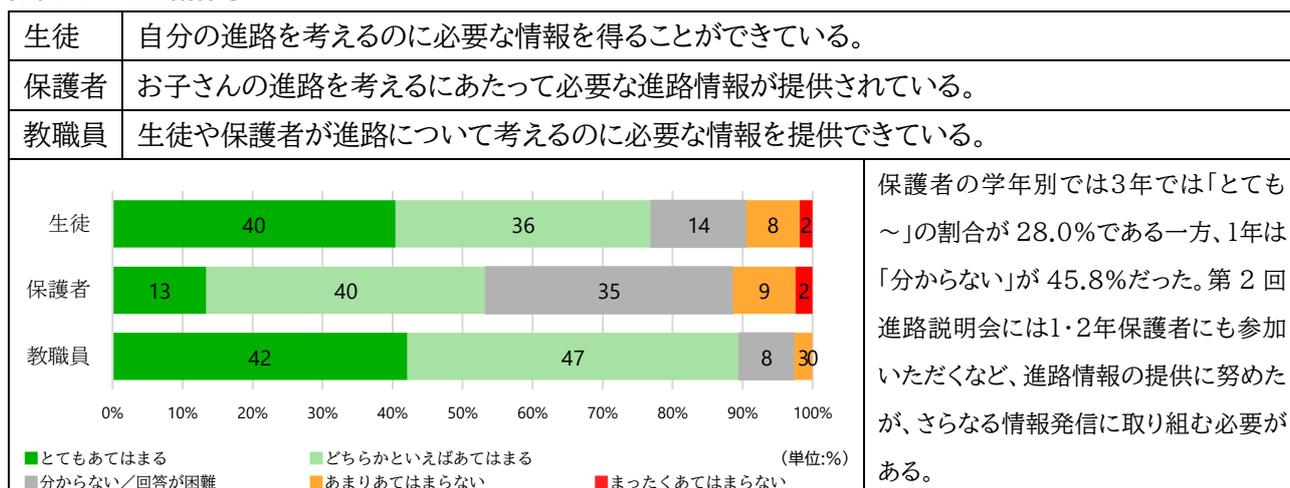
### 設問 12 部活動



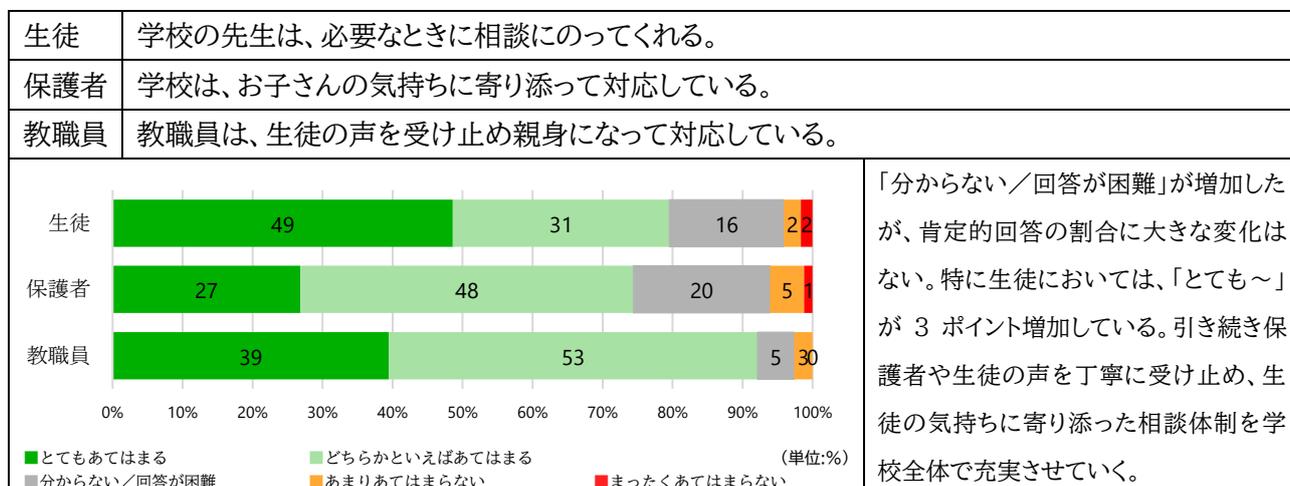
### 設問 13 キャリア教育



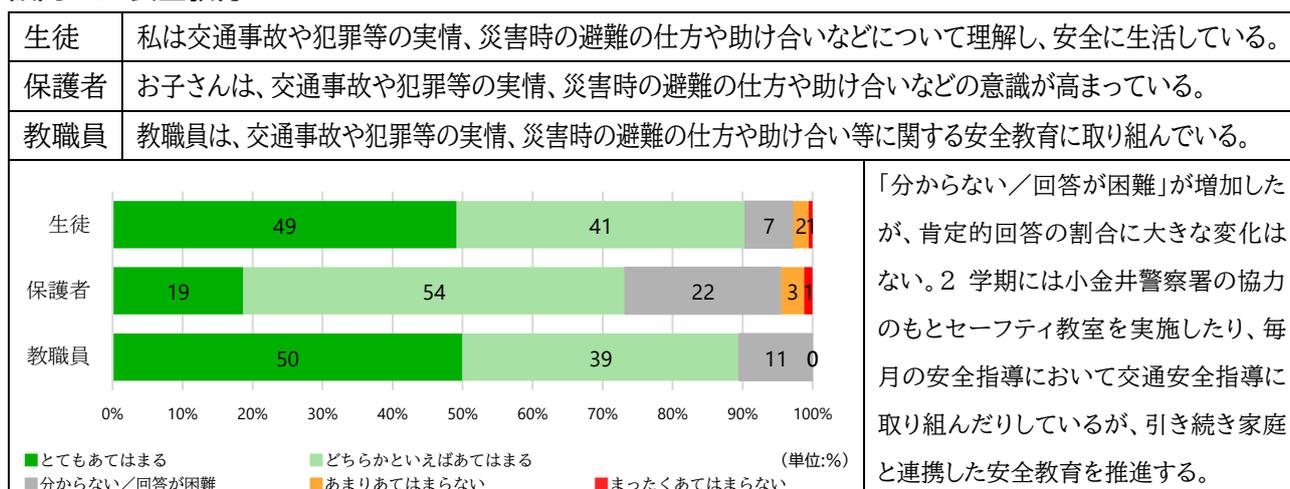
## 設問 14 進路指導



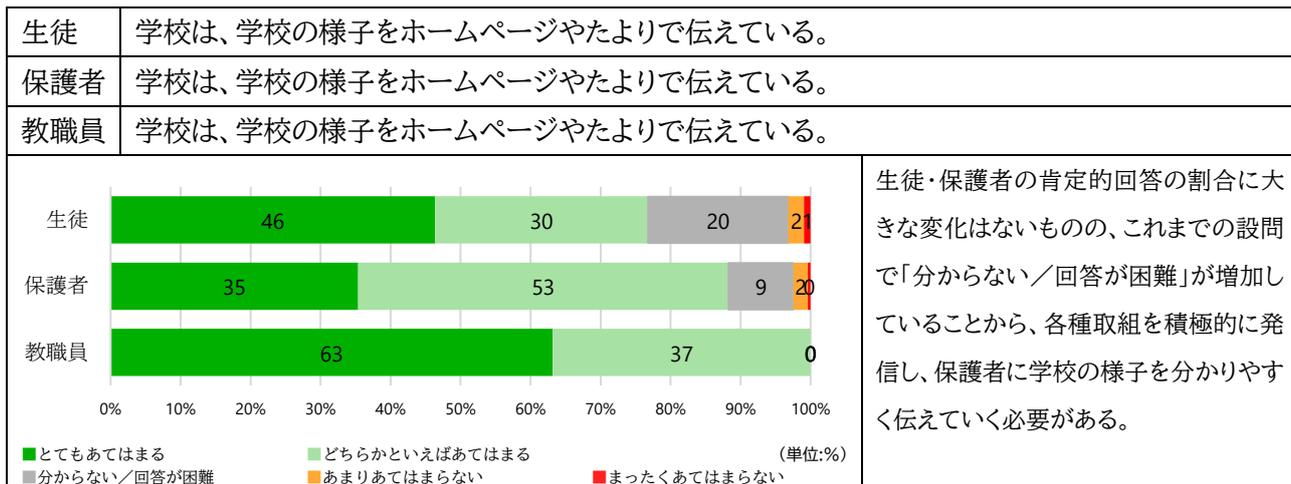
## 設問 15 生徒の声に寄り添った対応



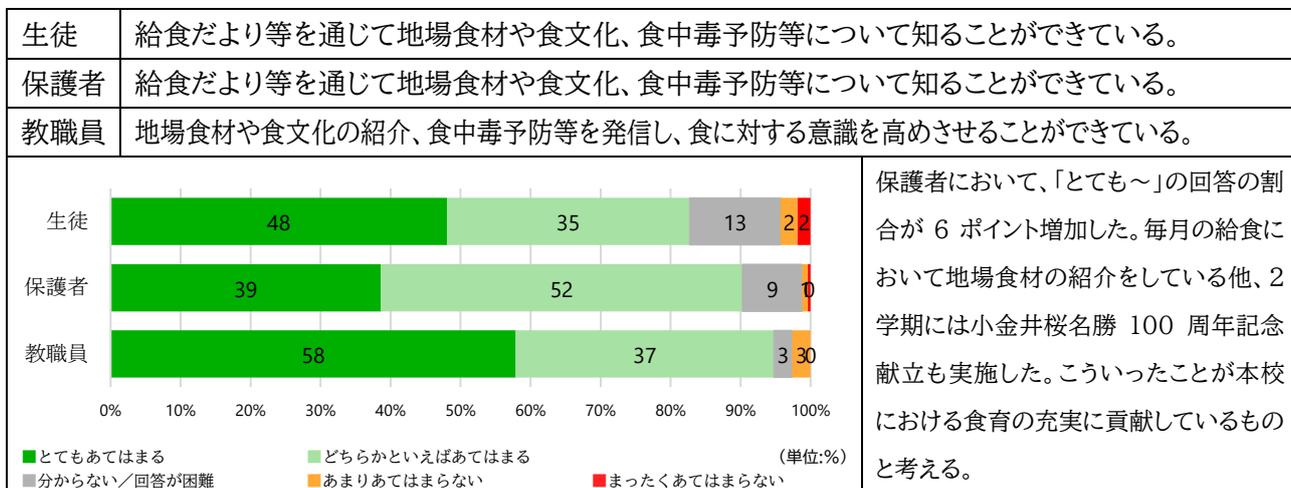
## 設問 16 安全教育



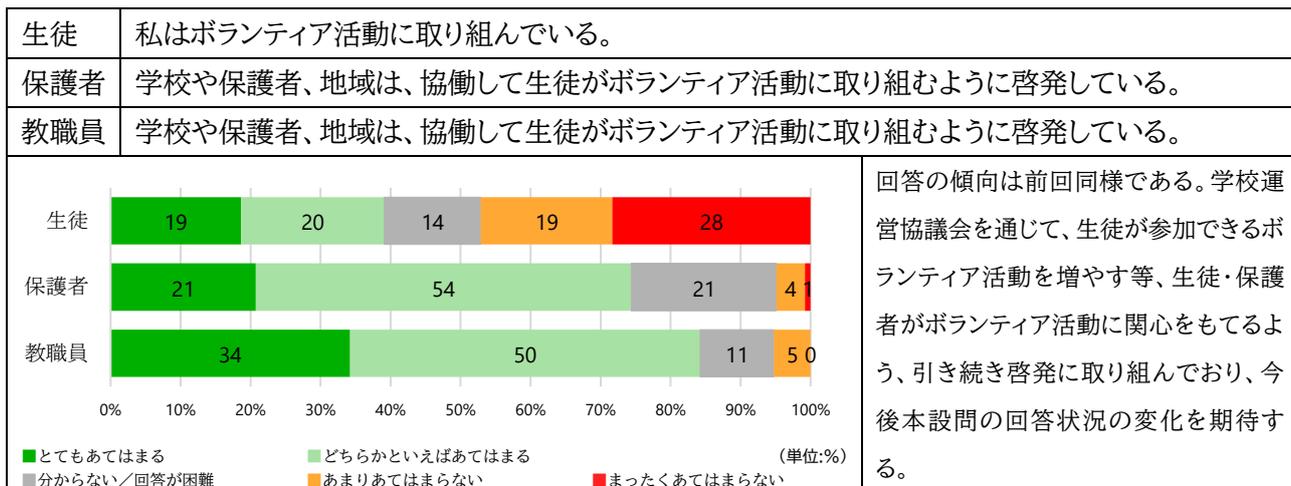
### 設問 17 情報発信



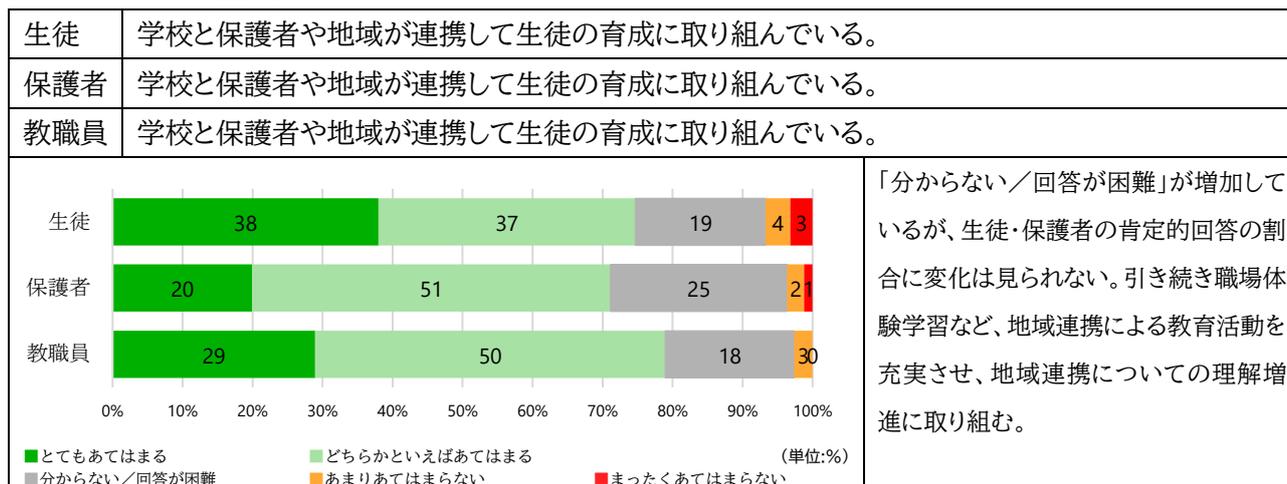
### 設問 18 給食・食育



### 設問 19 ボランティア活動



## 設問 20 地域連携の推進



## 保護者自由記述

※ お寄せいただいた自由記述について、一部となりますがご紹介いたします。

なお、個人を特定できる可能性のあるご意見等につきましては、表現を変更したり省略したりしておりますのでご了承ください。

- いつも子供達のためにご尽力いただき誠にありがとうございます。我が家は大学3年、高校3年も緑中を卒業させていただいております。その頃から緑中教員全体が若返った気がしております。学年主任の先生や副校長先生や校長先生は大変かもしれませんが、若い先生方とご協力されて学年の先生方と子供達がとても仲良くやっているように感じています。  
昔はベテラン教員が多く、それはそれで良かったのですが、子供達と年の近い若い先生方が子供達と成長している雰囲気 genuinely 微笑ましいです。なかなか私達保護者から優しい労いの言葉が届かず、若い先生方は心折れそうな時もあるかと思いますが、先生方が指導した生徒達はそれぞれの人生のステージで立派に成長し、社会人になっております。すべて皆様教員のお陰です。ぜひ教員という職業に誇りと自信を持ち、これからも頑張ってくださいたく思います。  
本日緑中だよりを読ませていただきましたが、先生方は生徒、家庭の個性を本当によく尊重してくださっていますね。なので私達保護者も生徒も教員の個性を尊重し、教員に理不尽な重責が掛からないよう、伸び伸び教育活動が行える地域になればと心から思います。本当に毎日ありがとうございます。緑中は100点満点です！
- 授業でわからないことがあった時、いつ先生に聞けば良いかわからないらしいです。質問のタイミングなどアドバイスいただけたら、もう少し積極的に勉強に向き合える気がします。先生もお忙しいので、聞けないと言っています。
- 問いとはやや外れるかもしれませんが、部活動等の再登校の際に、図書館等で過ごせるようにご対応頂くことは可能でしょうか？先生方の見守り等のご負担があると思いますが、学区の端寄りに住んでいる生徒にとって、時間を有効活用するため、夏は熱中症のリスク軽減のためにご検討頂けますと幸いです。よろしくお願い致します。
- 部活動では先生方の懸命なご尽力で大変有り難く感謝しております。ただ運動部の部活の活動日数（週5日）というのはやりすぎではないかとおもいます。地域のクラブチームでも平日週2日土日試合など週3、4日がスタンダードかと。成長期のため、オスグッドやシーバー病など、休みが2日は守られているがリカバリーする日が少ないので常に足を痛めている状態がつづき、平日は授業や委員会などで多忙な中勉強もあり、週5ではゆっくり心身を休めるタイミングが少ないと感じています。練習内容や量が子供達に適切であるかも顧問の先生に一任されているので実際やっている子供達にしかきつさがわからない、痛くても言い出しづらい、休みづらく我慢して無理してやってしまいがちになっており、心配がつづいています。
- 家庭科の調理室に冷暖房がはいつてないので、入れて頂けると助かります。
- 行事や委員会などで仕事をすることで、自分がどう動いたら良いかを考えることが出来て良いと感じました。他クラス・他学年との交流も良い経験になると思います。公開日を見ていて気になったのは、挙手で意見を出しあう際に、どの教科でも同じ生徒が発言していました。自主性があって素晴らしいし、発言したくない生徒もいるとは思いますが、たまには端からどンドン当てていくスタイルも良いのでは、と思いました。答えが出ている・意見が纏まっている様に見える生徒が、いつものメンバーが発言するからいいか、と他人事の様に見えました。

- 避難訓練の時に防災頭巾かヘルメットなど、頭を守る物を着用させて頂けると嬉しいです。本当に震災があった時に役に立つと思いますがいかがでしょうか。是非ご検討を宜しくお願いします。
- 授業中に私語や立ち歩きをする同級生がいるため集中できないと子供が悩んでおり、先生には声掛けを工夫したり、自分のストレスにならないようにある程度はスルーできるようになるといいと助言いただきましたが、やはり騒がしい生徒には先生が注意すべきなのではと思います。実際、ちゃんと注意をする先生の授業はそれほど騒がしくないようです。色んな生徒に寄り添う姿勢も大切かと思いますが、真面目に授業を受けたい生徒の気持ちも汲んでいただきたいです。
- クラス内の状況が落ち着かず、しんどい思いをしているようですが、この件を相談できない状況です。担任に相談しても親身になって聞いてもらえず、相談すること自体を諦めているようです。本当に困っている事を正確に理解してもらえない…と子どもも困っていますので、複数の教員で話を聞く体制など作っていただけると、大変ありがたいです。
- 授業が全体的につまらない。先生が生徒の気持ちを理解しようとしていない。寄り添わない。先生に改善を求めても生徒のせいになっているように思う。男女で接する態度が異なる。クラスに明るさがない。インクルーシブ教育が上手く行っていない。子どもが前向きに通える学校作りをして欲しい。学校がつまらないと思うのを子供の感性の問題だとしなくて面白い学校作りをして欲しい。入学前から学校や先生の評判が悪いという情報があるのは心配です。
- 先生の意見を押しつけるのではなく、ちゃんと子供の意見も聞き、問題を解決できるように話をしたい。
- 多感な時期の子どもたちに対していつもご対応いただきありがとうございます。実際見聞きしていませんので具体的に伝えられませんが、学校生活の中での小さな注意などに敏感になっているなど感じることがありました（自分に対するものもクラスメイトに対するものも）。何かご指導いただく際には、なぜそういう言動をしたのか自分の言葉で話させたいので、先生たちはこういう理由でこの部分に対して今注意をしている、というふうな対話があると子どもたちの納得度が高いのかなと感じました（注意を受ける当事者もそうでない注意を聞いているクラスメイトたちも）。もちろん日々そのように指導していただいていると思いますし、状況によってはそうもいかないという部分もあるかと思います。また、それ以外は大方元気よく毎日通学できているのでそこまで不安に思っておりませんが、強いてあげるならと伝えさせていただきました。引き続きお世話になります。よろしくお願いします。
- いつも先生方には丁寧にご指導していただき、ありがとうございます。設備面では、トイレが洋式化して、良かったと言っています。教室で使うテレビに線が入っていて、見にくい、と言っています。これからもよろしくお願いします。
- 中学生ともなると、身近な大人の行動を良く見ていて、それに対して思うところもあるようです。先生方には、誰に対しても筋が通った説明ができる対応をしてほしいと願います。それが、子ども達や保護者の学校に対する信頼にも繋がります。先生同士でのチェック体制などもあれば良いと思います。
- インフルエンザで数日間学校を欠席したため、持久走の補習があったようですが、なぜ持久走だけ実施されるのでしょうか。手首をケガした時期もあり、その際に実施されていた体育の補習は実施していないと思います。また、インフルエンザで欠席した際の他の授業の補習も実施されていないのでしょうか。さらに、持久走の補習が必要ならば、師走の寒い朝ではなく、放課後に実施すべきではないでしょうか。学習指導要領上必須であれば、部活動より優先して放課後に実施さ

れるべきと考えます。先生の負担も考慮して。

- 学校アンケート内容に沿った内容を保護者会等で情報提供してもらえると答えやすくなる。学校便りの隅から隅まで読むわけではないので、現状についての把握は正直難しい
- 生徒の主体性を育みながら、細やかにご指導いただける教育環境に大変感謝しております。引き続きよろしくお願い致します。
- 中学生で体力も向上しているとは思いますが、気温も下がり始めた9月の下旬に屋外プールでの水泳の授業(補習)の必要性を感じませんでした。
- 緑中 OB/OG の方などで活躍されている若い方のお話を聞ける機会・授業などがあつたらいいと思います。自分の将来をどう決めていったらいいか悩んでいる年頃です、先輩からのお話は何らかのヒントになるのではないかと思います。
- いつもご指導ありがとうございます。これからも子供達が安心して通える緑中でありませう、難しい年頃の子供達で先生方も大変かと思いますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。
- 担任教諭や個別指導の外部講師ではなく、上層部管理権限を持つ役職者の対応が、とても機械的であり情を欠いた行動が散見し、何も相談する気にならない。
- 別室と学級が併用できることに感謝しています。生徒が互いの人となりを理解し合えるよいきっかけになっていると思っております。
- いつもお世話になりありがとうございます。子供の学校での様子は、わかりませんが、プリントの整理ができていなく、ノートも乱雑なので、何となく想像しています。時々、先生方から注意を受けたと子供から聞いた際は、お叱りやアドバイスを頂けることは、ありがたいことだと話しています。先生だって、生徒に嫌だなと思う事をできるだけ言いたくないだろうけど、あなたのことを思っていて伝えてくれている、叱ってくれることに感謝しなさい。と伝えていきます。しかし、悪態をついていたら申し訳ございません。これからも、ご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。先生方、日々の授業に部活動に行事などご多忙と存じます。いつもありがとうございます。
- いつもありがとうございます。基本的には楽しい学校生活を過ごせているようなので、親としては安心しております。そのような環境をつくってくださっている先生はじめ、友人のおかげだと思っております。ただ、これから先の高校や未来に向けてのビジョンがなく、勉強もどうしてやる必要があるのかわからない様子ではあります。家庭でできればと思うのですが、不勉強でもありサポートしづらくもあります。社会で活躍されているたくさんの大人(教員以外)と話をしたり聞いたりする機会を必然的に持てるよう、外部の方を呼んで仕事の話をしてもらったり卒業生のお話を聞いたりする機会があると嬉しく思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
- いつもお世話になっております。健康に学校生活を送れていること、先生方に感謝しております。ありがとうございます。
- 欠席した授業の内容が分かるように、教科書何ページを実施したとか、プリントの内容はコレとか、ICTをもっと活用して欲しい。それが、欠席しても、本人のやる気次第で授業にキャッチアップ出来る仕組みとなり、本人のやる気を失わせず、登校することへの抵抗感増強を予防する1つの方法と考える。
- お疲れ様です。今後どうぞよろしくお願いいたします。
- 設備面の充実をお願いしたいです(トイレなど)
- 先生方が温かく生徒を応援して下さる雰囲気を常に感じており、安心して子どもを学校にお任せできます。一方で、先生方のお疲れがたまっており、志半ばで体調を崩して退職される先生もいら

っしやるのが非常に残念であり、心配です。部活動の日数の多さや時間の長さをまず省力化し、授業外の負担を減らすことから改善していけないか、検討の進むことを願っております。

- 学校で配布された地域の催事のボランティアに参加し、最初は行くのが面倒くさいと言っていましたが、自宅に帰ってきたら『楽しかった』と言って色々な話をしていました。強制参加ではなかったが、地域の人達と触れ合うことで子供なりに思うことがあったのではないかと感じました。年1回程度、強制的にでも参加しなくてはいけない地域のボランティア活動があってもいいのではないのでしょうか
- 楽しい学校生活を送れているのは教職員皆様のおかげです。いつも有り難く感謝しております。
- いつもありがとうございます。
- 先生方の熱心なご指導に心よりお礼申し上げます。進路指導、生活指導、学習指導など、山のようなお仕事を同時進行されているというお忙しい中でも、いつも笑顔で、生徒一人一人を大切にしてくださいる担任の先生、学年の先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。先生方のおかげで平穏な三年間を送ることができました。本当にありがとうございます。
- 授業の配分が適切か気になる。通常2時間かけるところを1時間ですませている時もあるように聞いている為、慌ただしさ、忙しなさだけが印象にのこり、内容は頭に入らないのでは…と気になっている。